

【 西 当 別 小 学 校 】

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果について

令和6年度「全国学力・学習状況調査」について、本校の結果分析がまとまりましたのでお知らせいたします。児童が取り組んだ、国語、算数、そして、学習等に関する児童質問紙について、全道、全国と比較しながらの分析となっています。

なお、この結果については、本校の6年生を対象に国語、算数の2教科のみの実施であることから、必ずしも本校全体の教育活動の結果を表すものでないことを申し添えます。



1, 国語・算数の調査結果

本校児童は 今回出題された学習内容に関しては・・・

教 科	全道平均との比較	全国平均との比較
国 語	上回っている	上回っている
算 数	上回っている	上回っている

国 語

1, 内容の様子・特徴的な設問

<学習指導要領 内容の様子>

学習指導要領の内容	全道平均との比較	全国平均との比較
言葉の特徴や使い方に関する事項	上回っている	上回っている
情報の扱い方に関する事項	上回っている	上回っている
話 す こ と ・ 聞 く こ と	下回っている	下回っている
書 く こ と	上回っている	上回っている
読 む こ と	上回っている	上回っている

<今回の調査における特徴的な問題>

- 1-1 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる問題に課題がありました。

【和田さんのメモ】

村木さんが知りたいこと	自分が伝えたいこと
図書委員会の取り組み ○読書イベント ・月に1回 ・クイズなど	○アイデア給食 ・年に2回 ・自分たちが考えたこんだて
これは伝えたい	地いきならではの取り組み ○総合的な学習の時間 ・海の生き物の調査 ○すなはまの清そう活動 ・学期に1回
質問されたら答える	○音楽クラブの演奏会 ・たんの楽器は木さん ・地いきの行事に参加
用意するもの ・クイズが書かれたカード ・海の生き物の写真	

和田さんは、「和田さんに届いたメールの内容」を受けて、しよいかいする内容を、次の「和田さんのメモ」のように整理しました。和田さんは、どのように整理しましたか。その説明として最も適切なものを、下の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【和田さんに届いたメールの内容】

あて先: △△△@△△△△△.jp
件名: オンライン交流について

海風小学校 和田 みなみさん

はじめまして。
深緑小学校の村木です。わたしの学校は、全校で105人います。
学校の周りには、茶畑が広がっています。
今、わたしががんばろうと思っていることは、図書委員として、本が好きな子を増やすことです。
オンライン交流では、和田さんの学校の図書委員会の取り組みを教えてください。
当日を楽しみにしています。よろしくお願ひします。

深緑小学校 村木 かおる

1 海風小学校の和田さんの学校では、深緑小学校と学校の取り組みをオンラインでしよいかいし合うことになりました。和田さんは、深緑小学校の村木さんとしよいかいし合おうとしています。次は、村木さんから事前に「和田さんに届いたメールの内容」です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【正答】3

- 1-2-(2) 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる問題に課題がありました。

- (2) 和田さんは、村木さんの発言⑥を受けて、発言⑦のように話しました。和田さんの話し方のくふうとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。
- 1 相手が興味をもっていることに気づき、相手の言葉を引用して話した。
 - 2 相手が興味をもっていることに気づき、用意していた実物を示しながら話した。
 - 3 相手が興味をもっていないことに気づき、言葉の意味を説明しながら話した。
 - 4 相手が興味をもっていないことに気づき、自分の体験を加えて話した。

【正答】2

深緑小学校 村木さん 海風小学校 和田さん

② はじめまして。深緑小学校の村木です。今日は、とても楽しみにしていました。

① はじめまして。海風小学校の和田です。よろしくお願ひします。

③ メールありがとうございます。図書委員のことを知りたいということでしたので、まず、海風小学校の図書委員会の取り組みのしよいかいで、読書イベントが、月に1回、図書委員会で、クイズなどをして、私もそれに参加して、今まで読んだことがない分野の本を読みました。

④ せっかく教えてもらったのですが、だれが何をしているのが分からなくなったので、もう一度教えてもらえませんか。

⑤ 説明がよくなかったですね。話し方を変えますね。図書委員会が、月に1回、クイズなどの読書イベントをしてくれます。私もクイズに参加しました。今まで読んだことがない分野の本を読むことができました。

⑥ よく分かりました。おもしろそうですね。

⑦ そうなんです。先月の読書イベントでは、図書委員がさまざまな分野から本を選び、本の内容からクイズを出題してくれました。これが、実際に出版されたクイズが書かれたカードです。私も参加することで、科学の本に興味をもつことができました。

二 和田さんは、「和田さんのメモ」を生かして、村木さんとオンラインで交流しました。次の「オンライン交流の様子の一部」をよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【オンライン交流の様子の一部】

2, 国語 改善の方向

1-1

話すことにおいては、自分の目的や意図に応じるとともに、聞き手の求めていることに応じて集めた材料をどのように整理すればよいかを考えることが大切である。和田さんは、紹介する内容を「自分が伝えたいこと」と「村木さんが知りたいこと」に分類した上で、「これは伝えたい」と「質問されたら答える」という優先順位を決めて、【和田さんのメモ】に整理している。ここでは、和田さんが、相手が知りたいことを取り入れて、優先して伝えることを明確にしていることを捉えることが求められる。

1-2-(2)

資料を活用し、自分の考えが伝わるように表現を工夫するためには、相手や目的を一層意識し、どのような資料を用意すればよいかを考えることが重要である。また、実際に話す場面では、聞き手のうなずきや表情などにも注意しながら、聞き手の状況に応じて表現を工夫することが大切である。ここでは、和田さんが、「よく分かりました。おもしろそうですね。」という村木さんの発言を受けて、相手が興味をもっていることに気づき、用意していた実物を示しながら話したことを捉える必要がある。

☆相手や目的、意図を一層意識して、話す内容を整理したり、聞き手の状況を判断したりする対話的な学習を充実させます。

☆言語活動を行う前に、話（物語、説明文含む）の内容の大体をとらえる活動を充実させます。

算 数

1, 領域の様子・特徴的な設問

<学習指導要領の領域の様子>

学習指導要領の領域	全道平均との比較	全国平均との比較
数 と 計 算	上回っている	下回っている
図 形	上回っている	上回っている
変 化 と 関 係	上回っている	上回っている
デ ー タ の 活 用	上回っている	上回っている

<今回の調査における特徴的な問題>

●2-(2)

除数が小数である場合の除法において、除数と商の大きさの関係について理解しているかどうかをみる問題に課題がありました。

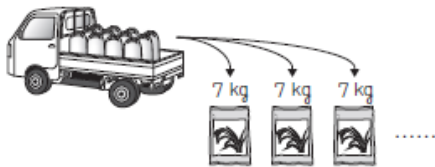
(2) あやのさんたちは、350 kgの米を1人に同じ重さずつ配ると、何人に配ることができるかについて考えています。



1人に7 kgずつ配る場合を考えます。

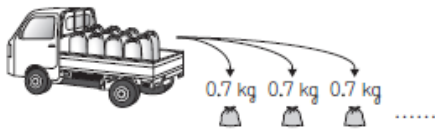
$$350 \div 7 = 50$$

50人に配ることができます。



1人に0.7 kgずつ配る場合を考えます。

何人に配ることができるのでしょうか。



350 kgの米を1人に7 kgずつ配る場合と、1人に0.7 kgずつ配る場合を比べると、どのようなことがいえますか。

下の1と2と、3と4の中から、それぞれ選んで、その番号を書きましょう。

350 kgの米を1人に7 kgずつ配ると、50人に配ることができます。

1人に0.7 kgずつ配るとき、配ることができる人数は、

50人より

- 1 多い
2 少ない

です。

$$350 \div 7 = 50 \text{ です。}$$

$$350 \div 0.7 \text{ の商は、50 より}$$

- 3 大きい
4 小さい

です。

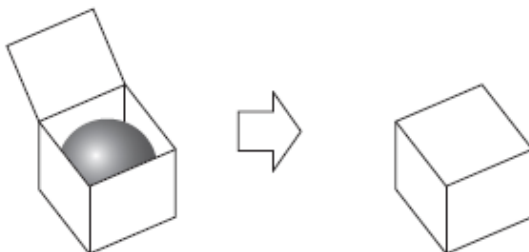
【正答】1・3

●球の直径の長さで立方体の一辺の長さを捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができるかどうかをみる問題に課題がありました。

(3) 直径22 cmの球の形をしたボールがあります。



このボールがぴったり入る立方体の形をした紙の箱の体積を調べます。



この立方体の形をした紙の箱の体積が何 cm^3 かを求める式を書きましょう。

ただし、紙の厚さは考えないものとします。また、計算の答えを書く必要はありません。

【正答】 $22 \times 22 \times 22$

2, 算数 改善の方向

2－(2)

除数と商の大きさの関係について理解できるようにすることが大切である。本設問では、米を配る場面において、除数と商の大きさの関係について理解しているかどうかを問うている。ここでは、一人に配る米の重さと、配ることができる人数の関係や、除数と商の大きさの関係について理解していることが必要である。

3－(3)

図形を構成する要素に着目し、図形の体積の求め方を考えることができるようにすることが大切である。本設問では、球の直径の長さとは立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができるかどうかを問うている。ここでは、球の形をしたボールがぴったり入る立方体の形をした箱の一辺の長さが、ボールの直径の長さと等しくなることを捉えることが必要である。

☆言葉や、数、式、図、グラフ等を用い、さらに、算数的用語を正しく使いながら、論理的に考えたり、筋道を立てて説明したりする対話的な授業を充実させます。

☆これまで学習した内容をいかしながら新たな課題について考える授業を構築するとともに、複数の学習内容を関係づけながら考察しなければならない問題に挑戦する時間を設定します。

児童質問紙（学習状況調査）

1, 教科の学習・学校生活について

<今回の調査における特徴的な面>

- ◎ 学校が楽しいと感じている児童が多いことがわかりました。
- ◎ 学習が好きで、学習が大切だと思っている関心意欲の高さがわかりました。
- ◎ 話し合いの活動から、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりしていることがわかりました。学習の振り返りを行い、次の学習につなげたり、実生活に結び付けたりしていることもわかりました。
- ◎ わずかだが、友達関係に満足していない児童がいることがわかりました。

<今回の調査でわかったことと改善の方向>

- 児童の学習に向かう関心・意欲の維持、向上に努めます。
- 今年度より取り入れた QU を利用して、学級への満足度、友達関係などを改善していきます。

2, ICT について

<今回の調査における特徴的な面>

- ◎ 分からないことがあった時に、タブレットを活用してすぐ調べていることがわかりました。
- ◎ 自分の考えや意見を分かりやすく伝えたり、友達と協力しながら学習を進めたりするためにタブレットを活用する場面が全国と比べると少ないことがわかりました。

<今回の調査でわかったことと改善の方向>

- 対話的な授業で、児童どうしの意見交流や説明がスムーズかつ活発化するタブレットの活用について考えていきます。

3, 生活習慣・学習習慣・学習環境について

<今回の調査における特徴的な面>

- ◎ わずかだが、朝食を抜いていることがある。
- ◎ 同じくらいの時刻に寝たり、起きたりしているかや、ゲームと動画視聴については全国とほぼ同じ割合だった。

<今回の調査でわかったことと改善の方向>

- 「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを適宜指導していきます。
- 規則正しい生活の大切さや、ゲームや動画視聴が脳に与える影響などについて適宜指導していきます。

4, 規範意識・自己有用感について

<今回の調査における特徴的な面>

- ◎ 自分には、よいところがあると答えた児童が全国より少ないことがわかりました。
- ◎ 将来の夢や目標を多くの児童が持っていることがわかりました。

<今回の調査でわかったことと改善の方向>

- 日常の学習や生活、行事等の目標について相互評価させることによって、自己有用感を高めさせていきます。
- 引き続き、キャリアノートを利用して将来について考えさせていきます。

まとめ

- ◆ 今回の調査だけで全ての児童や一人ひとりのことを判断することはできませんが、本校では、これまでのデータも加えながら、今後の指導に役立てて行きたいと考えています。
- ◆ 今回の調査で明らかになったことについては、次のように取り組みます。
 - ① 子どもたちの傾向の分析結果について職員間で交流し、学校全体で授業改革の意識を高めます。
 - ② 基礎的・基本的な知識・技能の習得とそれらを活用し、思考力・判断力・表現力を育成することを今後も継続的に取り組んでいきます。
 - ③ これからも児童がのびのびと取り組んでいける教育環境の整備・充実を一層図っていきます。
- ◆ 今後もさらに児童一人ひとりの力を伸ばしていくよう努力して参ります。ご家庭でも、子どもたちの望ましい学習習慣・生活習慣が確立できるよう、ご協力をお願いします。
- ◆ 本校の教育活動へのさらなるご理解とご協力をお願いいたします。

次年度の全国学力・学習状況調査の日程

- ◆ 令和7年4月17日（木） 実施予定
新6年生が 国語 算数 理科 児童質問に取り組みます。

